⚠ マイクロヒューズの使用上の注意事項

1. 回路設計に当たって

高電流マイクロヒューズの御使用に当たっては、使用する回路の条件と高電流マイクロヒューズの電気特性等を十分確認の上ご使用下さい。
定格の選定にあたっては、下記の事項にご注意下さい。

(1) 高電流マイクロヒューズは、定格電流（温度ディレーティング係数及び定格ディレーティング係数を考慮した値）以下でご使用下さい。
(2) 高電流マイクロヒューズは、定格電圧以下でご使用下さい。
(3) 高電流マイクロヒューズは、溶断したい電流（異常電流）によ り確実に溶断する定格を選定して下さい。
(4) 突入電流のある回路にご使用の場合、突入電流に対する耐力を十分確認して下さい。
(5) 高電流マイクロヒューズに定格遮断電流を超える電流を印加しないで下さい。
また、インダクタンス成分が大きい回路で使用すると正常に遮断できない可能性があるため、事前に確認をお願いします。
(6) 使用温度範囲内で使用して下さい。
(7) 高電流マイクロヒューズは電源の1次側(AC側)に使用しないで下さい。
(8) 25℃の環境下、通常状態のご使用で高電流マイクロヒューズの表面温度が80℃を超えないように基盤配線を設計して下さい。
なお、事前に実際の基板で定常電流、異常電流（切りたい電流）を通電して問題がない事を確認の上、ご使用下さい。

マイクロヒューズは定格の選定が妥当であったかどうかを実機（最終製品の状態）にてご確認下さい。
その際には機器によるばらつきを考慮したうえで、通常使用状態及び予測できる異常に対し繰り返し試験をして選定の妥当性を確認して下さい。

2. 取付け・実装について

高電流マイクロヒューズの取付け時には、本体の温度・加熱時間が性能表の条件を越えないように設定したうえで、下記の事項にご注意下さい。
(1) はんだごてによる取付け及び修正は、温度及び時間制御が困難であるため推奨できません。
やむを得ずはんだごてによる取付け及び修正を行う場合には、性能表の条件をお守り下さい。
(2) 高電流マイクロヒューズの端子に、はんだごてを直接触れないで下さい。
(3) 一度実装された高電流マイクロヒューズを取りはずして再使用しないで下さい。
(4) 実装時には、高電流マイクロヒューズに過度な機械的ストレスが加わらないようご注意下さい。

3. 耐薬品性について

高電流マイクロヒューズは、イソプロピルアルコールに90秒間 （液温20～30℃）浸せきしても影響はありません。
フロン代替洗浄剤をご使用の際は、事前の評価を十分に行って下さい。

4. 超音波洗浄について

超音波洗浄は、条件によっては端子の切断等により電気特性に影響を与える等の不具合を生じる場合があるため、できるだけ使用を避けて下さい。
やむを得ずご使用になる場合は、事前に十分な評価を行って下さい。

5. 使用中の注意について

(1) 通電時の高電流マイクロヒューズには触れないで下さい。高電流マイクロヒューズが高温になる場合があり火傷をするおそれがあります。
また、電源を切った後高電流マイクロヒューズに触れる場合、高電流マイクロヒューズの温度が下がっていることを確認して下さい。
(2) 高電流マイクロヒューズの溶断試験時には、保護眼鏡を付けて下さい。高電流マイクロヒューズの溶断時に、本体が破裂して飛散る場合があります。溶断試験時には眼球に対する保護をするほか、マイクロヒューズが飛散るのを防止する覆いをして下さい。

6. セットの使用環境について

(1) 酸性やアルカリ性、腐食性の雰囲気で使用しないで下さい。
(2) 過度な振動や衝撃を与えないで下さい。
(3) 爆発性、発火性の雰囲気では使用しないで下さい。
(4) 結露環境下では使用しないで下さい。
(5) 基板への搭載後、樹脂等で素子を覆うことは電気特性に影響を及ぼす場合がありますので、事前に十分な評価を行って下さい。

7. 万一の場合について

セットの使用中、発火、発煙及び異臭が生じた場合、セットの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて下さい。

8. 高電流マイクロヒューズの保管について

(1) 高電流マイクロヒューズは、直射日光を避け、高温や低温、多湿、結露、塵埃等の多い環境下で保管はしないで下さい。硫化水素、亜硫酸ガスなどの腐食性の雰囲気で保管しないで下さい。
直射日光は、外装材やテーピング材の退色、変形を生じる場合があります。
また、湿度が高い場合、湿気の影響ではんだ付け性が著しく低下する場合があります。
(2) 長期間にわたり保管した製品は、当社と協議の上処置して下さい。長期間にわたる保管は、包装材料の劣化やテーピング材料の劣化が顕著です。長期間にわたり保管される場合は当社にお問い合わせ下さい。
(3) テーピング梱包品には外部よりカを加えないで下さい。梱包材料の変形で自動装着に影響が出ます。
(4) 製品を梱包しているプラスチックリール（PS製）は、室温環境（5～35℃）での使用を前提としています。リールの変形等による自動挿入時の不具合を避けるため、リールを直射日光や熱源から遠ざけ、輸送中を含め高温状態（60℃以上）にならないようご注意ください。

9. 製品の廃棄上の処置について

廃棄の場合は産業廃棄物として処理して下さい。高電流マイクロヒューズは各種の金属、樹脂で構成されています。

１０.サンプル製品について

サンプルとしてお求めになった高電流マイクロヒューズは、市販機器に使用しないで下さい。サンプルは、特定用途（形状見本、電気特性確認用等）に提供しております。

NCC 松尾電機株式會社 MATSUO

製品に関するご相談は下記へお問い合わせください。

東日本営業	:〒105-0004 東京都港区新橋5丁目1番9号 銀泉新橋第2ビル 6階	TEL(03)5473-3001
中部日本営業	:〒446-0074 愛知県安城市井杭山町一本木5番10号(碧海ビル3F)	TEL(0566)77-3211 FAX(0566)77-1870
西日本営業	:〒561-8558 大阪府豊中市千成町3丁目5番3号	TEL(06)6332-0883 FAX(06)6332-0920
海外営業	:〒561-8558 大阪府豊中市千成町3丁目5番3号	TEL(06)6332-0883 FAX(06)6332-0920
ホームページURL	:https://www.ncc-matsuo.co.jp	

当カタログの掲載内容は、予告なく変更することがありますので、ご使用に当たっては、弊社営業担当へお問合せの上、仕様のご確認をお願いします。